

様 経尿道的尿管結石除去術前日入院の日程表

受持医: _____

月/日	外来	入院・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	手術後1日目	術後2日目 退院
	/	/	/	/	/	/
治療 処置		蓄尿を開始します	回診時左右確認の印を手の甲に付けます 手術着に着がえます (着がえる時間は、当日に看護師が説明します)下着のパンツを着用したまま出棟します。 足に血栓予防のための弾性ストッキングをはきます	必要があれば帰室後酸素吸入をします 手術後はオムツを着用します 手術後、足に血栓予防のための機械を付けます	尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、尿がどのくらい出ているか、確認します 蓄尿を開始します 持参した下着を着用できます	退院
点滴 注射 内服	今まで飲んでいた薬の確認をします 	飲んでいただく薬を確認します 夜9時、下剤をのみます 夜9時、点滴をします	普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示説明用紙)に沿って7時に服用して下さい(分からない時は看護師に尋ねてください) 10時に点滴を開始します	 終了	今まで飲んでいた薬が再開になります(薬の内容については看護師が説明します)	内服(抗生物質)を開始します 
検査	採血 レントゲン 心電図	入院受付後にレントゲンを撮影してから病室に案内します				
食事		夜9時以降何も食べないでください 水、お茶は飲んでかまいません	何も食べないで下さい 朝7時過ぎたら何も飲めません	手術3時間後から水、お茶は飲めます。	朝もしくは手術日の夕方から食事開始します。(主治医の判断)	
活動		病棟内自由です		ベッド上安静 寝返りはできません 手術3時間後から歩行可(追加)初回歩行は看護師が付き添います	尿道の管が抜けたら病棟内自由です	
清潔		入浴 ひげそり 	めがね、コンタクトレンズ、時計、入れ歯、ヘアピン、指輪などアクセサリーは外します マニキュアは除去します		尿道の管が抜けたらシャワーに入れます	
説明 指導	手術について医師から説明があります  手術前日までに麻酔科外来を受診します(/)	看護師より説明があります ・入院について ・蓄尿(尿を溜める)について	午前中に手術室の看護師が訪問します 入院中に薬剤師が訪室します	手術終了時担当医より説明があります。	蓄尿開始の説明をします	退院後の日常生活について説明します
持物						何か異常がありましたら以下に連絡してください 緊急連絡先：練馬総合病院 03-5988-2290 

退院後の生活について

- 1. 安静**
安静は不要です。手術後は薄い血尿が見られることがありますが、一時的なものなので心配ありません。
濃い血尿が出たら病院に連絡してください。
- 2. 食事**
尿路結石は、再発しやすい疾患です。再発予防目的で食事を気をつける事もありますが、結石の成分によって違います。受持医に確認してください。
- 3. 水分**
手術後の排石促進、再発予防にも、水分は有効です。特に1週間は1日に、1.5~2リットルを目安にお水を飲んでください。
- 4. 入浴**
退院後は入浴ができます。
- 5. 外来**
尿検査とレントゲンで手術後の状態を確認します。尿管ステントを抜去します。退院時に、再診予約表をお渡しします。

次回外来 ○月○日 ○:○

※ 状況によって予定が変更になる場合があります。

練馬総合病院: 泌尿器科

改訂日: 2024年4月10日